

ぱーとなー

2004年 7月
第32号

耳原総合病院の理念

耳原総合病院はこんな医療をめざしています

○ 安全・安心・信頼の医療

私たちは患者様とともに力を合わせて医療をすすめます

○ 無差別平等の医療

私たちは人権を尊重した医療をすすめます

○ 患者負担の少ない医療

私たちは室料差額はいただきません

○ 地域とともに歩む専門職の育成

人権感覚をもつ専門職を養成します

チーム医療で頑張ります！！

耳原病院では、早くからリハビリテーション医療の重要性を認識し、医学的リハビリテーションに取り組んできました。現在リハビリテーションのある施設としては、当院と同仁会として姉妹病院である耳原鳳病院にあります。耳原総合病院では、おもに急性期を中心とした理学療法を行っています。耳原鳳病院では、リハ回復期病棟と療養型病棟とがあり、総合的にリハビリテーションを行っています。

理学療法とは（PT）：運動機能障害のある方々に対する、起きる、立つ、歩くといった動作が獲得できるよう、それに必要な筋力や関節を訓練しながら、運動機能のリハビリテーションを行います。また、障害に応じた動作が環境にあわせて、安全かつスムーズに行えるよう身体機能改善へのリハビリテーションを行います。

リハビリテーション室での理念と基本方針

- 患者様の立場に立った、平等、安心、良いリハビリテーション医療を行う。
- 患者様の話しに耳を傾け、理解できるよう心がけ、いつも笑顔で対応する。
- 患者様がかかりやすく、気軽に話せ、何でも相談できる場を作る。
- 急性期リハビリテーションに積極的にかかわり、質の高い訓練を早期に開始し、早期に自宅退院又は社会復帰できるようにする。
- 病棟、関連する他科医師、他部門との連携によるチームアプローチの推進と病棟別、患者様別カンファレンスの充実により早期に家庭、自宅に復帰するよう促進する。
- リハビリテーションスタッフの技術の向上と情報交換のため学習会や研修会に積極的に参加し研究開発を進める。



リハビリテーション室での実際と対象

入院、外来とも理学療法を実施しています。外来は整形外科中心に行っています。訓練を受けるには、整形外科を受診し、医師が必要と認めた場合のみ、指導依頼にて訓練可能となります。訓練回数は基本的に週／2回としています。

入院では外科、整形外科、胸部外科などの術前、術後リハ、・急性期の脳血管障害、内科的にやや不安定な回復期の方・入院による廃用性症候群の方とその予防、などを中心にリハビリテーションを行っています。

リハビリテーション室の概要とスタッフ

リハビリテーション部長 医師（整形外科医兼務）、理学療法士3名、施設基準Ⅱ、認可に必要な設備、機器がそろっています。

これからも、患者様を中心に、医師とスタッフが連携し、チーム医療に取り組んでまいりますのでよろしくお願いいたします。



//////// 耳原総合病院地域医療室 //////////
//////// 電 話 072-241-0324 //////////
//////// F a x ①072-241-0208 //////////
//////// F a x ②072-241-0670 //////////

☆☆☆お電話で患者さまのご都合に合わせ予約いただけます。

折り返しFAXにて予約票をお送りします。☆☆☆

☆☆☆事前にカルテを準備してお待ちします。

カルテ作成に必要な情報をFAXして下さい。☆☆☆

☆☆☆予約当日、患者さまが受診の際

① 保険証②診療情報提供書③上記予約票をご持参下さい。☆☆☆